

サポート金代理受領の場合

- サポート金算定対象額：報酬から消費税を除いた額



報酬とは？

事業者等が対象支援金の申請手続き等を、社労士に依頼した際に生じる、社労士に支払う費用

- サポーター請求手順

手順0 事業者等のサポート金申請状況確認

- ・ 事業者等からの依頼に際し、事業者等のサポート金利用状況（支給残額）をサポートセンターで確認
- ・ 事業者等のサポート金利用状況から事業者が負担すべき報酬を確認
- ・ 事業者等に負担すべき報酬を説明の上、依頼を受ける。

手順1 1件ごとのサポート額を算出

- ・ 1件ごとの報酬に係る税抜き額を算出
- ・ 税抜き報酬（サポート金算定対象額）に係るサポート金を算出
サポート金算定対象額の $\frac{4}{5}$ （上限10万円）の額で算定
- ・ サポート金を除く事業者等負担分を事業者等に請求

手順2 サポート金代理受領

- ・ 代理受領に必要な書類を事業者等から受け取り、サポートセンターへ請求

算出例 間接請求（代理受領）

確認事項 ・ 事業者等のサポート金利用状況からどのくらい代理受領可能か。

手順0 既利用額の確認（サポート金支給残額の確認）

対象支援金	報酬(税込)	報酬(税抜)	上限確認
(ア 雇用調整助成金	11万円	→ 10万円	→ 10万円)
(サポート金支給額10万円, 残る利用可能サポート金0円)			

手順1 追加サポート金申請

追加サポート金申請で受けられるサポート金の算出・事業者等への請求

- ・ ア = 10.0万円 (≦10万円) → 上限到達
- ・ すでに利用分が10.0万円なので, 追加申請分は全額事業者負担
- ・ サポーターは, 追加申請分に係る報酬を全額事業者に請求